



**記念誌編集委員の一員として 佐藤 紀子**

10周年記念誌が完成するまでの数か月間、80頁にも及ぶ原稿の一字一句を何度読み返した事でしょう。編集・校閲、そして改訂を繰り返すこと10数回。言葉の言い回しや、語句の統一等、3人集まれば三人三様の意見が出てきます。大変な時間でもありましたが、協同で作業する事の楽しさと、そしてもう一つ、パソコンという道具の素晴らしさを感じた時間でもありました。一字一字手作業で修整をしていた時代と比べ、今ではPCで格段の効率化が図れます。そんな道具を身近に使えます事、そして、この記念誌に綴られているCnetの歴史の中の一点になれました事に感謝をしながら、この先は次の記念誌発行に向けて活動してまいりたいと思います。

**出逢いの大切さ 宮原 養治侶**

6年前、退職後の身の振り方を考えていたころ、ふと目にした茨城新聞の「団塊マイウェイ」(記念誌に紹介あり)でCnetの記事を読み、早速電話して事務所に伺い活動内容の説明を聞きその場で入会。入会后まずパソコン講座の講師を目標に県北生涯学習センターほかでボランティアサポートの経験を積み2年後に講師デビュー、そして小学校情報教育支援、事務所PC教室講師も担当。3年前からは小学校支援取り纏め、10周年記念行事の設営計画、PC教室レイアウト変更、多賀図書館PC保守など地域貢献の一助にと貴重な経験をさせて戴いており大変有難く思っています。今思うと6年前の新聞記事がCnetとの出逢いであり感慨深いものがあります。

**節目を迎えたCnet 金谷 俊治**

10周年記念誌は、よく考慮された構成、会員への気配り、洗練された文章、ふんだんに織り込まれたカラー写真(190枚に及ぶ)、気品のあるでき栄え、どの面からみても超一級品の記念誌だと感動しました。これを手にしたすべての人が最大級の賞賛をされることでしょう。

このすばらしい10周年記念誌ができたのも、設立時の生みの苦しみ、経営・運営の危機を乗り越えてこられた現代表理事を始めとする先人方の献身的な活動があったからこそと思います。私はCnetが既に軌道に乗り順風満帆だった6年前に入会させていただきました。当会のさらなる発展に微力ですが貢献致したいと新たなファイトを抱いております。

**オンデマンド印刷 大島 興洋**

記念誌は設立時の苦労の多かった様子から10周年記念式典までのトピックスを要領よくまとめてあり、編集校正担当された方々は相当ご苦勞されたと思います。さすがワードの達人の編集で紙面の統一感や写真の配置など工夫され読みやすいものとなっています。印刷はフルカラーで非常に綺麗に仕上がっており記念誌としてはスマートな出来栄となっています。普通カラーはオフセット印刷で高価になるが、今回はオンデマンド印刷で原稿をPDF化しそのまま印刷する方式をとって費用の節減もはかれたとのことです。印刷所はなんと熊本市にあり現在は場所時間は関係ないようです。俳句同好会でも100回記念句集をこの方式で作ろうと進めています。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ 同好会・WGの活動 ★★★★★★★★★★★★★★★★★★

**デジタル写真同好会 小林 明光**

H18年1月、当会発足時は、従来のフィルムに対し、デジカメによる作品づくりに不安と批判が残る時期でした。デジカメしか使わない写真のこの会は、斬新だったといえるでしょう。当会はIT技術を中心のNPOの一つのWGで、他の写真の会と比べて、パソコンの得意な人の集まりで、発達の著しいカメラやパソコンによる画像処理に精通した、写真を楽しめる素質がある集団です。幸い、今年はバスをチャーターした撮影会を2回実施できました。写真を通してさらに交流の場が広がることを願うものです。

**10周年記念誌を手にして 梅津 裕美**

わざわざ郵送いただきました『10周年記念誌』を手にして、編集に奔走された方々に感謝で一杯でした。専門的な集団だからこそ、様々な活動に参加でき、数え切れない思い出をつくることができました。特に小学校支援では子供たちの澄んだ瞳、素直な問いかけ、旺盛な好奇心にいつの間にか乗せられて、やる気を引き出されました。今は「パソコンを楽しむ会」への参加がカンフル剤であり、会員同士の話し合いでは、様々なスキルを学び、講座では説明の仕方や話の機微に触れ、自己啓発となっています。

**俳句の会 100回を迎えて 桜井 キミ子**

俳句の会はH17年の5月に小野先生をお迎えして開始、毎月1回の句会は、今年の8月に100回を迎えました。『10周年記念誌』で若いころの句会の写真を見つけ懐かしくなりました。このような記録と写真大切にしたい。10周年記念典のときには大島さんが中心となり、色紙にパソコンでプリント落款を押し額装したものを展示しました。

現在100回記念句集を上梓することが決まりました。成長の跡が見られる素晴らしい合同句集が出来ることを、今から楽しみにしております。

**群れて楽しんでおります 高松 良一**

私は昨年当NPOに入りました。現在、会計の仕事をしております。会計ソフトを家にインストールすれば家でほとんどの仕事ができるのですが、あえてやめて私はできるだけCnetの事務所に出かけるようにしています。2時間で終わる仕事もチェックを何度もして時間をつぶし、皆さんとのお茶の時間や、講師・当番さんとの昼食を楽しむようにしています。また技術交流会も半分はミニ懇親会を楽しみに行くことにしています。PCを楽しむ会にもこれから積極的に出席しようと思っております。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ 「10周年記念誌」に寄せて ★★★★★★★★★★★★★★★★★★

**10周年記念誌に寄せて 白石 陽一**

記念誌発行おめでとうございます。NPO 法人設立に係わった一人として感無量の思いがあります。多大な労力を傾注して編集に当たった関係者の皆さんに深い敬意を表します。座談会から各年度の行事やトピックス、記念式典のまとめ等、Cnet ひたちの10年の歩みが漏れなく集約されていて感服しております。私は現在、毎週火曜日午後の講座の生徒として通う他に、「技術交流会」「楽しむ会」に参加して、尚且つやりたいことがまだまだ山積みしています。今後とも会の発展を願ってやまない次第です。

**10周年記念誌を読んで 月岡 秀夫**

Cnet はIT 事業 10 年、そのあゆみが克明に記載され会員の活動が写真お名前付で纏められた記念誌、構成、ボリューム、見栄え等スバラシイ編纂です。これまでを振り返るに充分見堪えがあります。今まで諸活動に励んで来られた方々においても満足頂けるでしょう。設立直後の1年で理事が総交代する等大変な苦境を越えての現在、事業は確実なあゆみを続け、自信を持って記念誌を会員に配布頂けることを喜ばしく思うと共に、10年先の夢を如何に描くか、財源となる新規事業の発掘を皆で考えましょう。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ パソコン教室から (講師) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**もっと活用しよう、パソコンを! 平田 邦彦**

いろんな情報をインターネット、メールで入手、ブログで発信、スカイプ、ライン、フェイスブックで交換したり、活用されていることと思います。今後、さらに、自身の日常に即した健康、財産、資産等の管理なども今まで以上に重要になるでしょう。これらにもパソコンは大きな手助けになります。楽しむのに加えて、データ処理等にも使われてはいかがですか? また、パソコンも動作が遅くなってきますが、手入れはしていますか? 講師として、いろいろなニーズに応えていきたいと思ひます。

**老チャレンジ! 吉本 光博**

世の中には、デジカメやパソコンのように日進月歩変化しているものがある。この急激なハードやソフトの変化に、まだまだ大丈夫と思ひながらも、向学心と精神面と、経済面ではたしていつまで続くやらとか、弱気になることがある。しかし幸いかな、過去に培った技術でも本や技術書を読むことを続けて、知識を得て、一寸付け加えるとまだまだ通用するようだ。だから挫折を味わう前に、この時点で自分から猛でなく再ではなく、ゆるゆると老チャレンジを始めて行こうと思っている今日この頃だ。

**メイク スマイル 宇梶 秀夫**

40年近くの昔になりますが、アメリカで会社の受付嬢が次々に出社してくる社員を、誰へも同じ笑顔で挨拶する慣習の違いに強く印象を受けました。日本からくる出張者の中に口の両わきを耳の方に引き上げれば、あの笑顔を何度でも作れるという人もいました。最近、うまく歌う方法の秘訣として、笑顔で歌うのだと聞きました。『Cnet10周年記念誌』には10年間のあゆみが集合写真で記録されています。写真には良い笑顔がたくさんあり、これからも良い笑顔の多いNPO活動を続けたいと思ひます。

**「ひな鳥と過ごした日々」 檜山 章一**

私は平成17年に入会しました。暫くしてから成沢小学校のパソコン教室担当で約2年間を奉仕しましたが、楽しかった日々のことを忘れられず、内田代表にはとても感謝しております。生徒の中で6年生だったS君とT君は日立理科クラブでも一緒に私も仲良くなりました。昨年の春にはS君の弟が理科クラブに入校してきました。今、兄は慶応大生で元気にしていますと聞き、黒くつぶらだった輝く瞳はきっと若鷹の目変わったであろうなあと密かに懐かしんでいます。

**覚へたき技宝山の如し Cnet 軍司 道男**

○ 事務局の手伝ひさせて貰ひをり月日は経ちて早くも一年 ○ 十年の歴史と苦勞を聞き及び思はず自問「何を残せむ」 ○ 邪な動機で手伝ふ事務員は宝の前に佇むアリババ ○ 勧められ技無きままに師となれば技の得られし時数多なり ○ 未熟なる講師の不安ただひとつ予習して来る生徒や恐ろし ○ 尊敬す先輩講師の一言は「講義時間の七倍準備す」《転載》○ シガラミとクビキを全て脱ぎされば答は一つ原発ゼロなり (純バカ一郎) ○ 柵と軛の恩を忘れねばゼロと決めるは無責任也 (安ぶ晋三)



Cnet の「ひたちインターネット美術館」は日立市展第 49 回の作品を掲載して、開設 10 周年を迎えた。  
URL: <http://www.hitachi-museum.com/>

10周年記念誌に寄せて

小澤 正明

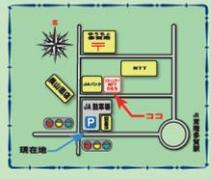
記念誌の座談会と10周年のトピックスの記事が私が入会した当時の事を思い出しながら拝見しました。Cnet 発足間もなく入会した私は当時、会社員であったため業務が多忙になり、やむなく退会しました。その後、定年退職する1年程前に再入会しました。発足当時を知る会員の方の話や記念誌の記事から一時経営危機にあったことを聞き驚きました。しかし、今では活発に地域に密着した活動をされ、これも歴代役員の皆様のご努力の賜物と思います。私も更にCnetの活動に尽力していきたいと思ひます。

今から間に合うパソコン教室 受講生募集中・初心者大歓迎!!

- ◇ 初心者、高齢者にも分りやすいパソコン教室です
- ◇ 生徒さん一人ひとりのレベルに合わせて指導します
- ◇ おしゃべりしながらマイペースで学習できます
- ◇ 安い受講料、好きな曜日、午前/午後の時間帯が選べます



実施講座例：(自分のパソコンの持込み可)  
パソコン入門、インターネット、電子メール、ワープロ  
エクセル、ホームページ作成、デジカメ入門ほか  
詳しくは事務所まで、見学・入会は随時可能  
NPO法人:コミュニティNETひたち (設立 2001年)  
日立市多賀町1-12-10 (秋桜)  
電話: 0294-33-0015



URL: <http://www.cnet-hitachi.com>

●●●●●●●●●●●●●●●● パソコン教室から (受講生) ●●●●●●●●●●●●●●●●

Cnet 入会 3年目

野崎 和子

県北生涯学習センターの初心者パソコン教室に入会その後Cnetを紹介され、11月で丁度3年になりました。火曜日の教室では、いよいよブログに挑戦中です。講師の解り易く且つ熱心なご指導の下、楽しく勉強しています。春夏秋の交流会、パソコンを楽しむ会など様々な行事に参加しました。特に昨年は設立10周年記念式典に詩舞「祝賀の詞」を舞わせてもらい更に詩文入りDVDまで作って頂きましたことを感謝申し上げます。入会して皆さんにお会いできて本当に良かったと思ひます。

会員の活躍に感動

大内 猛

火曜日午前の講座でご指導頂いていますが、教室での歓談やCnet懇親会などに参加すると、いろいろな話を断片的に聞きます。パソコン習得を目的に教室に通っている私には、Cnetがよく理解できないでいました。先日『10周年記念誌』を頂き、それを読んで今までの断片的な話が繋がり、Cnetを理解する事ができました。盛りだくさんの過去の行事も判り、初期の苦しさも垣間見ることが出来ました。今まで頑張ってきた方はもちろん、歴史の浅い私にも記念誌になります。編集もGOOD!

はや1年まだ一年

千石 久子

昨年8月から手帳には、「水曜PC」が入りました。全くの未経験ですが、アンテナがすっと立ってしまいました。短歌会の詠草係で、「手書きを卒業したい」が夢でした。古稀の手習いは、大いなる挑戦でもありました。『初心者のためのPC入門』を手に、不安と好奇心からスタートし、はや1年そしてまだ1年、覚えたそばから抜けてゆきますが、笑い飛ばしつつ、挫けず、しぶとく、楽しく、続けております。  
ポツポツと夜更けにキーを叩きつつ  
推敲するも結句決まらず

パソコン楽しや

櫻村 奎子

携帯メールもできない私がパソコン! ? 本当に始めるのか! と自問しつつ一年、色々な事を学びました。覚えては忘れ、思い出しては又忘れ、一歩進んでは三歩も後退してしまう。でも今まで出来なかった事が出来るようになるって、なんと素晴らしい事でしょう。正に「青春」です。豆本講習会で学んだことで、私達短歌会の十年の歩みを作成しました。お陰で素晴らしい豆本が出来上がり、嬉しい限りです。  
黄葉の並木のイラスト背景に  
わが短歌仲間の豆本の成る

10周年記念誌に寄せて

宮本 文江

私がCnetの講座を受講し始めて約一年になります。ほぼ完成された現在のCnetしか知らない私にとって、創設期のご苦労話などは大変興味深いものでした。今、何不自由なく学ばせて頂ける幸せを感じています。Cnetの活動で私が特に関心があるのは「ひたちインターネット美術館」です。日立市展には図録のようなものが無く、この美術館は記録としても重要な意味があると思うのです。素晴らしい画像の仕上がりに感心しつつ、美術館探訪は夜長の楽しみです。

パソコン教室で学び始めて

額賀 佳代子

友達に勧められてパソコン教室の門を初めてくぐりました。そこは、私の全然知らない未知の世界でした。聞く言葉も見る文字も私には知らないものばかりでした。やっと落ち着いて周りを見回してみたら、沢山の先生方がいろいろ活躍されているのに気がつき、頭の下がる思いがしました。また、友達や仲間の皆さんが年齢など気にせず、前向きに生き生きと楽しそうに過ごしておられるのを見て、私も元気を頂いています。これからも希望に満ちた日々が送れます様、ご指導お願い致します。